

教育研究評議会議事要録

日時	平成21年12月8日(火) 13:30~15:20
場所	事務局大会議室
出席評議員	遠藤(学長・議長)須藤, 加藤, 三浦, 石堂, 四宮, 昆, 齊藤, 佐藤(敬), 中路, 對馬, 木田, 稲村, 竹ヶ原, 鈴木, 鮫島, 佐藤(三), 木村, 長谷川, 保嶋, 檜楨, 高梨, 中根, 大高, 澤口, 新谷の各評議員
役員等陪席者	藁科理事, 渡辺理事, 安倍監事, 南條学長特別補佐
法人内部監査室陪席者	平岡法人内部監査室長
事務局陪席者	江羅総務部長, 洪澤財務部長, 奈良岡総務課長, 青山企画課長, 原田人事課長, 神入試課長, 齋藤総務課課長補佐, 三上総務課課長補佐, 長澤総務課総務・秘書G係長, 齋藤総務課総務・秘書G係員
その他の陪席者	村山教員免許状更新講習支援室長

配付資料

- 資料1 (事前配付) 弘前大学大学院医学研究科規程 新旧対照表(案)
弘前大学大学院医学研究科規程の改正の概要
- 資料2 (当日配付) 平成23年度入学者選抜方法及び実施教科・科目(案)
- 資料3 (当日配付) 大連理工大学との大学間交流協定の締結について(依頼)
- 資料4 (当日配付) 寄附講座の設置について(申請)
- 資料5 (当日配付) 教員の資格審査(様式1),
履歴書・教育研究業績書〔審議後回収〕
- 資料6 (当日配付) 弘前大学被ばく医療教育研究センター(仮称)設置準備委員会要項
- 資料7 (当日配付) 平成22年度大学入試センター試験弘前大学試験場割当数
- 資料8 (当日配付) 平成22年度科学研究費補助金申請状況一覧表
- 資料9 (当日配付) 平成22年度「弘前大学特別研究員」募集要項
- 資料10 (当日配付) 平成22年度弘前大学内地研究員派遣候補者の推薦について
- 資料11 (当日配付) 平成22年度第2回弘前大学国際シンポジウム助成事業募集要項
- 資料12 (当日配付) 平成21年度弘前大学大型プロジェクト研究者支援事業の公募要項
- 資料13 (当日配付) 21世紀教育センター運営委員会(第102回)議事要録(案)
- 資料14 (当日配付) 学士課程教育協議会議事要録(案)
- 資料15 (当日配付) 教育・学生委員会(第66回)議事要録(案)
- 資料16 (当日配付) 研究・産学連携委員会議事要旨

学長から, 11月10日開催の教育研究評議会議事要録(案)の確認が行われ, 承認された。

審議事項

- 審議1 弘前大学教育研究評議会調査委員会の設置について
学長から, 調査委員会の設置について提案があり, 調査委員会設置を判断した経緯, 学長としての考え方について説明の後, 審議の結果, 調査委員会の設置が承認された。
また, 学長から, 調査委員会の組織について, 学長の指名する理事1名のほか, 当該部局長及び当該部局から選出された評議員を除く評議員6名で組織し, 事務系職員のオブザーバーを置くこと, 6名の評議員は投票により選出すること, 調査委員会委員の氏名は公表しないことの提案があり, 審議の結果, 承認された。
投票の結果, 投票獲得数上位6名の評議員が委員に選出された。
- 審議2 弘前大学大学院医学研究科規程の一部改正について
佐藤医学研究科長から, 資料1に基づき, 教育内容の拡充のための規程の一部改正について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり了承され, 役員会に提案することとした。

- 審議 3 平成 23 年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（案）について
須藤理事から、資料 2 に基づき、平成 22 年度からの変更の概要等の説明及び医学部の入学定員については正式に定員が決まり次第追認願いたい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、役員会に提案することとした。
なお、これらの変更点は役員会にて了承された後、12 月下旬に報道機関を通じて公表する予定であるとの発言があった。
- 審議 4 大連理工大学（中華人民共和国）との大学間交流協定の締結について
須藤理事から、資料 3 に基づき、現在締結している理工学部との学部間交流協定を大学間交流協定へ発展させ、授業料免除の対象とすることで留学生数の増加に繋げたい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、役員会に提案することとした。
なお、今回で国際交流締結校は 27 校目となり、本学の国際交流の基本方針による締結校を超過しているため、今後、締結校の見直しを行うとの発言があった。
関連して三浦理事から、大連市と青森県とは経済・観光等の面で交流が進められていることから、良い協定締結ではないかとの意見があった。
- 審議 5 医学研究科における寄附講座の設置について
加藤理事から、資料 4 に基づき、寄付者名、寄付金の使途及び教育研究領域の概要等の説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、役員会に提案することとした。
- 審議 6 白神自然観察園教員の選考について
鈴木選考委員会委員長から、資料 5 に基づき、選考経過及び選考結果について説明があった後、学長から、選考委員会が候補者として推薦した中村剛之氏の准教授採用及び山岸洋貴氏の助教採用（共に平成 22 年 2 月 1 日付け）について諮られ、審議の結果、異議なく了承された。

報告事項

- 報告 1 弘前大学被ばく医療教育研究センター（仮称）設置準備委員会の設置について
学長から、資料 6 に基づき、設置準備委員会要項の説明の後、今後、委員の選出依頼を行う旨の報告があった。
- 報告 2 平成 22 年度大学入試センター試験志願者の本学への割当数について
須藤理事から、資料 7 に基づき、平成 22 年 1 月 16 日及び 17 日に実施される試験について、本学の割当数は 1,420 名で昨年より 82 名増加となったこと及び担当は人文学部と教育学部である旨の報告があった。
関連して学長から、本学への志願者を増やすため、北海道新聞とデーリー東北へ本学を PR する広告を掲載しており、センター試験の終了直後に再度掲載することも検討したいとの発言があった。
また、高校長会から要望されている五所川原試験場設置については、地元の要望と、高校長会、県教育委員会及び本学の了承に基づき、申請する必要があること、実現した場合は、本学の人的負担が発生する可能性があることの説明があった。
- 報告 3 平成 22 年度科学研究費補助金申請状況について
加藤理事から、資料 8 に基づき、平成 22 年度の申請状況及び文部科学省の概算要求の見直しで新学術領域研究が廃止となり、予定していた 3 件を取り下げることになった旨の報告があった。
関連して学長から、科学研究費補助金は大学の評価との関連もあるため、次年度に向けて準備願いたいとの発言があった。
- 報告 4 平成 22 年度弘前大学特別研究員募集について
加藤理事から、資料 9 に基づき、今年度 4 名の応募があり、12 月 24 日に書類選考を予定している旨の報告があった。
- 報告 5 平成 22 年度弘前大学内地研究員派遣候補者の推薦について
加藤理事から、資料 10 に基づき、候補者の推薦依頼があった。

- 報告6 平成22年度第2回弘前大学国際シンポジウム助成事業について
加藤理事から、資料11に基づき、助成条件として使用会場にコラボ弘大を加えたこと等の説明があった。また、応募件数によっては内容を検討の上、平成23年度開催分も含めて決定したいとの発言があった。
- 報告7 平成21年度弘前大学大型プロジェクト研究者支援事業の公募について
加藤理事から、資料12に基づき、公募要項により応募資格等の説明があった。
- 報告8 弘前大学北日本新エネルギー研究センターと東北大学金属材料研究所との研究協力に関する協定締結について
南條学長特別補佐から、資料13に基づき、11月18日に仙台の東北大学金属材料研究所において協定を締結した旨の報告があった。
- 報告9 委員会報告
- (1) 21世紀教育センター運営委員会
木村センター長から、資料13に基づき、11月26日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。
ア 新英語カリキュラム案について
 - (2) 学士課程教育協議会
須藤理事から、資料14に基づき、11月10日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。
ア 専門教育課程における成績評価基準について
 - (3) 教育・学生委員会
須藤理事から、資料15に基づき、11月27日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。
ア シラバス記載項目の追加について
 - (4) 入学試験委員会
須藤理事から、11月27日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。
ア 新型インフルエンザへの対応について
追試験の対象者及び認定方法が「新型インフルエンザ罹患患者及び罹患の疑いのある者で、本試験1週間前から本試験当日までの間に、追試験受験申請書及び新型インフルエンザにより受験できない旨を証明した医師の診断書を提出した者を対象とする。」と決定し、現在の状況からも追試験の可能性が高いため、追試験並びに判定会議の日程も変更があり得ることです承された。
イ 弘前大学の個別学力検査の学外試験場について
試験場の管理運営担当者として八戸地区は理工学研究科、札幌地区は農学生命科学部の教員をもって充てることが了承された旨の報告があった。
 - (5) 研究・産学連携委員会
加藤理事から、資料16に基づき、11月19日開催の同委員会について次の事項の概要について説明があった。
ア 平成21年度弘前大学若手研究者支援事業の応募状況について
- 報告10 その他
- (1) 男女共同参画推進室の取組みについて
藁科理事から、次の事項について説明が行われた。
ア ポスター及びロゴマークの公募について
現在募集中で、応募資格が本学の学部学生及び大学院生であるので、学内へ周知願いたいとの発言があった。
イ 大学院学生に対するアンケートについて
どのような支援を必要としているのかを把握するため、12月14日から実施し、年内に回収する旨の説明があった。
また、アンケート結果は、科学技術振興調整費の申請の基礎資料としても活用するため、協力願いたいとの発言があった。
 - (2) 個人情報等の管理について
藁科理事から、最近、パソコンの紛失に伴う個人情報の流出の恐れがある事案が発生したため、大学として管理対策の徹底のため、注意喚起を行って欲しいとの依頼があった。

- (3) 新型インフルエンザの現状報告について
高梨保健管理センター所長から、本学のインフルエンザ罹患者用のアドレスに本日まで約 390 名の報告があったこと及び罹患者報告のうち学生が 9 割を占めること等の報告があった。なお、附属学校に関して、小学校高学年及び中学生は集団予防接種の必要がありそうのため保健所と相談の上、検討していきたいとの発言があった。
また、保嶋評議員から、教職員の集団感染は発生していないこと等の報告があった。
- (4) 日本学術会議講演会について
加藤理事から、各学部・研究科の教授会が行われる 12 月 16 日に開催日を設定したこと及び農学生命科学部の教授会開催日の変更について謝辞並びに各部局等からの教職員の出席に配慮願いたいとの依頼があった。
また、講演会当日、日本学術会議の金澤一郎会長が出席できなくなり、大垣眞一郎副会長が代理で講演されるとの報告があった。
- (5) 学長から、12 月 15 日の経営協議会は休会とし、平成 22 年 1 月 19 日に経営協議会と教育研究評議会の合同会議を開催する旨の報告があった。
- (6) 次回以降の開催予定
1 月 12 日 (火) 教育研究評議会
1 月 19 日 (火) 合同会議 (経営協議会・教育研究評議会)
2 月 9 日 (火) 教育研究評議会
3 月 9 日 (火) 教育研究評議会

以 上